



晴耕雨読 戸隠分校だより

長野吉田高等学校戸隠分校

教頭通信

令和4年10月20日 No23

秋季体育大会開催しました。

雨の影響で当初予定していた日程から2日ほど延期をして戸隠分校秋季体育大会が開催されました。

雨のためにグラウンドコンディションが悪く、開催を見合わせていた秋季体育大会ですが、10月12日に無事開催されました。種目はティーボール。ご存じですか？

ティーバッティングを想像して、それを野球のようにしたもの。つまりピッチャーがいない野球です。当日は



学校を2つに分け、それぞれの実力が拮抗するようにチーム分け、午前で1試合、午後1試合を行いました。

生徒は自分のペースで打ち、走り、そこに教員も入って和気藹々。楽しい、そしてプレーに真剣な一日を過ごしました。やっぱりスポーツは手軽に真剣になれて、後腐れない素晴らしいもの。分校はこの後強歩大会に向け体力作り。11月2日に強歩大会が予定されています。



「分校ソバ」収穫

9月14日、分校で栽培をしている「ソバの実」を収穫、3年生が唐箕がけを行いました。(さすがに収穫はコンバインを使っていますが)なかなかこういった昔の道具を目にすることも少ないかと思いますがいかがでしょうか。今年の収量は42kgほどと例年より少なめ。やはり雨の影響が大きいとのこと。雨や風でソバが倒れてしまったことが原因かと思われます。

現在、分校の農場では収穫したソバからこぼれた実が花をつけています。実がついていないため収穫は出来ませんが、しばしソバの「花見」を堪能します。



第51回長野県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会

本校生徒が進出を決めた生活体験発表大会の県大会。去る10月8日に松本市中央公民館(Mウィング)で開催されました。当日は県下4地区から計11名(発表者は10名)が出席し、発表を行いました。さすがに各地区から選ばれた代表だけあり表現力や文章の構成など、目を見張るものが多く聞き応えがありました。



どの生徒も地区代表の誇りを持ち、堂々と発表していました。本校生徒は7番目の発表。他の生徒と同様堂々と発表していました。

最終的な結果は北信大会で最優秀賞を受賞した生徒が県大会でも最優秀賞を受賞、全国大会に出場を決めました。

本校生徒も優良賞を受賞。生徒はこのような舞台を経験しながら一回りも二回りも成長していきます。生徒もこの大会で自分の意見を発表したことで大きな自信に繋がったのではないかと思います。

そば部が長野市長に受賞報告をしてきました。

戸隠分校そば部が群馬大会、東京大会の両全国大会で準優勝を果たしたことを、昨年に引き続き荻原長野市長に報告してきました（ちなみに全国大会は東京大会、群馬大会の二つのみ）。荻原長野市長もお忙しいスケジュールを縫ってお会いくださいました。市長から生徒へ話をいただきしばし懇談、市長が去年のことを話されたこともあり、生徒もリラックスした雰囲気です。生徒からは「準優勝はしたが悔しい」という言葉も出、早くもリベンジを誓っていました。最後にそば部が打ったそばを部長が荻原市長にプレゼント、市長を囲んだ記念写真を撮影して報告会は終了。来年は一番いい笑顔で市長報告を行えるように、いまから精進の日々が始まります。



24日は下高井農林高校と合同で長野県教育長へ報告を行います。

